

2025 年大阪・関西万博 北欧パビリオン、 「アイスランド・ナショナルデー」の詳細を発表

大統領を交えた若い世代とのセッションや基調講演から
アイスランドを代表するアーティストを迎えた特別パフォーマンスまで、
「平和とジェンダー平等」をテーマに、アイスランドの文化と価値観を体験する特別な 1 日



デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデンの北欧 5 か国
からなる北欧パビリオンは、各国それぞれがナショナルデーを実施します。

2025 年 5 月 29 日（木）には、アイスランドが「アイスランド・ナショナルデー」
を実施することが決定し、本日、「平和とジェンダー平等」をテーマに特別な 1 日を
彩るプログラムを発表しました。

アイスランド・ナショナルデーは、アイスランドの文化、平和とジェンダー平等への
取り組み、そして未来に向けたインスピレーションを体験できる 1 日です。

午前中には女性のエンパワーメントに焦点を当てたセミナーや北欧文学に触れるトー
クセッションといった対話と学びを中心としたコラボレーションセッションが開催さ
れます。午後には、**アイスランド大統領ハトラ・トーマスドッティル氏**の挨拶と、**ア
イスランドを代表するアーティストを迎えた特別パフォーマンスを含む公式セレモニ
ー**で締めくくられます。

2023 年以來初の来日となるシンガーソングライターの **Ásgeir 氏**、Björk の再来と
もいわれる若き才能 **JFDR 氏**、そして作曲家 **Gabriel Ólafsson 氏**がこの特別な式典に
てパフォーマンスをお届けします。

アイスランド・ナショナルデーの日も北欧パビリオンは午前 9 時～11 時 30 分、午後 4 時～9 時まで一般公開されます。展示ホールでは、**シンドリ・マウル・シグフソン（Sin Fang）氏**と**キャルタン・ホルム氏**が制作した北欧諸国の季節や雰囲気を表現した 20 分間のサウンドトラックが、「The Circle of Trust」というビジュアルアートとシンクロして流れます。

また、**アイスランド大統領も国連パビリオンにて若者たちと共に、未来、平和、そして SDGs についてのディスカッションに参加**します。（モデレーター：中根 由起氏）

■プログラム概要

<午前の部>

10:00-11:00

「北欧パビリオン」にて、作家ラウン・フリーゲンリング氏と朱位昌併氏による「世界ではじめての女性大統領のはなし」（評伝的絵本）をテーマにしたトークセッション

開会挨拶：レイキャヴィーク市長ヘイザ・ビヨルグ・ヒルミスドッティル氏

11:15-12:15

「ウーマンズパビリオン WA スペース」にて、ハトラ・トーマスドッティル大統領と語るジェンダー平等・女性のエンパワーメントに関するトークセッション

モデレーター：大門小百合氏

※事前予約抽選は[こちら](#)

<午後の部>

16:00-17:00

「北欧パビリオン」にて、アイスランドのデザイナーユニット、フリエッタ&イールラリ（Flétta and Ýrurari）による、「ピザタイム」。ウール産業で出た端材の羊毛のフェルトを使った、目の前でピザスライスをつくるピザ制作体験です。

16:30-17:30

ナショナルデーホール「レイガーデン」にて、公式セレモニー
・オープニングセレモニー

- ・ハトラ・トーマスドットイル大統領による基調講演
- ・スペシャルパフォーマンス：Ásgeir、JFDR、Gabriel Ólafsson

パフォーマンス・スピーカーハイライト

作家 ラウン・フリーゲンリング



1987年生まれのラウン・フリーゲンリングは、ノルウェーとアイスランドにルーツを持つ受賞歴多数の作家・イラストレーターです。デザインと哲学を学んだ彼女は、イラスト、執筆、講演、環境活動など幅広い分野で創作を行い、自然の力や生命にまつわる物語を独自の語り口で描いています。

その自由で躍動感あふれるスタイルは世界中で評価され、複数の国で翻訳・出版されています。

午後の音楽パフォーマンスのハイライト

Ásgeir (アウスゲイル) – 2023年フジロック以来初の来日公演



アイスランドを代表するシンガーソングライター、Ásgeir。デビュー作『Dýrð í dauðapögn』は、アイスランド史上最も売れたデビューアルバムとなり、英語版『In The Silence』でも国際的な成功を収めました。その後も『Afterglow』『Bury The Moon』『Time On My Hands』などを発表し、世界各国のメディアやラジオから高い評価を獲得。近年はヨーロッパ各地でのソロパフォーマンスや、アイスランド交響楽団との共演など、多彩なライブ活動を展開。現在は新たなアルバム制作中。

JFDR (ヨウフリズル・アウカドットイル) – Björk も称賛する若き才能



アイスランド出身のシンガーソングライター、JFDR ことヨウフリズル・アウカドットイルは、14歳でレイキャヴィークの音楽シーンに登場して以来、実験的で繊細な音楽を探索し続けています。これまでに Pascal Pinon や Samaris のメンバーとして活動し、オーラヴル・アルナルズやダミアン・ライスとのコラボレーション、映画『Backyard Village』のサウンドトラック

制作など、多彩なキャリアを築いてきました。アーティスト**ビョーク**が彼女をインスピレーションの源と語るなど、国際的にも注目されています。

- **Gabriel Ólafsson (ガブリエル・オラフス) – メロディックな音楽によるストーリーテリング**



アイスランド出身の作曲家・ピアニスト、ガブリエル・オラフスは、ピアノ、弦楽、コーラスを融合させた空気感あふれるネオクラシカルな作風で知られています。14歳で作曲を始め、デビューアルバム『Absent Minded』（2019）を皮切りに、その才能を開花させました。最新作『Polar』（2025）は、彼の高く評価された作品群をさらに発展させたアルバムです。

- **Pizza Time by Flétta and Ýrurari (「ピザタイム」フリエッタ&イールラリ) – 斬新なデザインと持続可能性への取り組みで注目されるデザイナーユニット**



ウール産業の残り素材を活用し、フェルトのピザスライスを制作するデザインパフォーマンス。デザインと持続可能性をテーマに、見慣れた素材を新たな体験として再構築。

北欧パビリオン・アイスランド政府代表のラグナル・ソルバルダルソンは以下のコメントを寄せました。

「2025年大阪・関西万博でのアイスランド・ナショナルデーは、平和とジェンダー平等という私たちの核心的な価値観を世界に発信する貴重な機会です。文化、音楽、対話を通じて、来場者の皆様にインスピレーションをお届けできることを心から楽しみにしています。」

対話と芸術が織りなす特別なアイスランド・ナショナルデーの1日を、ぜひ大阪・関西万博でご体験ください。

北欧パビリオン オフィシャル素材のダウンロードは[こちら](#)から。

【北欧パビリオンについて】

人口 2,700 万人、GDP1 兆 6,000 億米ドルを誇るヨーロッパ第 5 位、世界第 10 位の経済規模を持つ北欧 5 カ国（デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン）からなるタイプ A のパビリオンです。北欧 5 カ国パビリオンの万博参加は、2025 年で 3 回目となります。2025 年の大阪・関西万博では「ノルディック・サークル～北欧と共に、より良い明日へ～」をコンセプトに、北欧 5 カ国がより良い未来に向かって世界をリードするテクノロジー、イノベーション、サステナビリティの 3 つの分野での先進的な取り組みをご紹介します。

【公式ウェブサイト】

<https://thenordics-expoosaka.com/jp/home>